

ともしえ No.5



謹んで新年の
お慶びを申し上げます

■函館商工会議所報■
1981 新年号

チャーリー・チャップリン (1889-1977)

イギリスの俳優兼監督兼制作者。

山高帽とドタぐつの扮装で、世界中の人々を笑わせる。「ライム・ライト」

「キッド」「黄金狂時代」などは、

今もファンの心に生き

続けている名作。

心に残る永遠のひと「ま」。

事業発展は永遠のテーマ。



人生のテーマは、
事業であるというあなたに……

あらゆる災害が激増する昨今。信頼される経営者にとって、自らの保障と同時に、事業存続に備えておくことが、基本的な条件では……？

事業存続の礎を築き、更に事業発展を願って、合理的な経営者保障プランを設計致しました。

すぐれた制度の特色

- 最高3億円の大型保障。
- 入院、手術、休業、成人病をふくむ豊富な給付内容。
- 割安な保険料で全額損金算入。

● 経営者を守り事業を育てる **企業保障プラン**

法人会の経営者大型総合保障制度

引受会社 **大同生命**

AIU 保険会社

函館支社／函館市若松町7-16
電話(0138)23-4541

函館事務所／函館市若松町7-16
大同生命ビル 電話(0138)26-2571

生命共済ニュース

函館商工会議所

当所が実施致しております生命共済制度は下記の通り大多数の会員にご利用いただいております。

1. 現在加入状況（55年12月1日）

加入事業所	1,163事業所
加入人員	3,974名
加入口数	7,239口（1口100万円）

2. 支払保険金・給付金（54年度）状況

死亡保険金	21件	3,850万円
入院給付金	31件	445万円
計	52件	4,295万円

3. 配当金（54年度）支払状況

1口100万円の月額掛金890円に対し、200円配当金（還付率22.5%）

4. 55年度改正点

- ◎ 掛金が大巾引下げになりました。

54年度 1口 100万円 890円 → 55年度 1口 100万円 730円

- ◎ 加入最高額が 300万円 から 500万円 に上げられました。

未加入会員各位のご加入をお願い致します。

詳しくは受託生命保険会社、又は商工会議所共済本部へ
お問合せ下さい。

生命共済ニ

両面会工商額西

2007年12月31日現在の両面会工商額西生命共済ニニ関する事項は、以下の通りである。

1. 両面会工商額西 (2007年12月31日)

両面会工商額西	1,100,000,000	両面会工商額西	1,100,000,000
資本	700,000,000	資本	700,000,000
剰余金	400,000,000	剰余金	400,000,000

2. 両面会工商額西 (2007年12月31日) の資産

現金	1,100,000,000	負債	1,100,000,000
債権	0	負債	0
固定資産	0	負債	0

3. 両面会工商額西 (2007年12月31日) の負債

負債	1,100,000,000	負債	1,100,000,000
----	---------------	----	---------------

4. 両面会工商額西 (2007年12月31日) の純資産

純資産は、1,100,000,000円である。

両面会工商額西 (2007年12月31日) の負債は、1,100,000,000円である。

両面会工商額西 (2007年12月31日) の純資産は、1,100,000,000円である。

生命共済ニは、生命共済ニの各役員会人等と
 生命共済ニの各役員会人等と生命共済ニの各役員会人等と
 生命共済ニの各役員会人等と生命共済ニの各役員会人等と
 生命共済ニの各役員会人等と生命共済ニの各役員会人等と

謹 賀 新 年

昨年は不景気風が吹き荒れてさっぱり意気の上がない一年でした。正に不確実性の年でした。

今年は物価の鎮静を軸として、極めて緩やかな回復が期待され、後期は上向き、個人消費も活発になってくるだろうと言う明るい見通しが強いです。

函館の明るい話題はなんだろうか、都市の将来に素晴らしい夢のない街は亡びるよりありません。

テクノポリス構想 これだ〆三十二万函館市を母都市とした未来のまち「高度技術集積都市」の実現です。本年は候補地の指定を受け、実施計画の調査が始まります。自然環境、陸海空の交通の要衝、歴史と文化の機能充実し「はこだて」の好条件が認められて昭和五十七年に着工し十年間で完成です。工費約一兆円、二千haの用地の中に、産業界では先端技術産業群が半導体材料高度電子部品の製作、電子応用装置システム産業の各一流会社、技術を競い、学術区では工業系大学、高専、研究所、情報センターが設置され高度な指導者や熟練工の養成をする。国際会議場も必要です。居住区には庭付きの工業生産者住居群や、公共福祉施設、総合病院が建てられます。国立産業技術センターも必要です。産、学、住の一体化した人口五万人のまちが出現して函館市と有機的に結合されるであります。経済活動も「活力」を持つ。昭和六十年には青函トンネル開通記念の津軽海峡大博覧会が函館、青森両市で開催され、世界のお客様が来函するでしょう。市庁舎、湾岸道路、緑の島も完成し、自然環境に恵まれた「ゆとり」のある豊かな函館にいよいよ発展します。

'81—1【No.5】

目 次

☑ 巻 頭 言	1
☑ 新年を迎えて	2
☑ 年 頭 所 感	3
☑ 会議所だより	4～7
青函トンネル今後の展望 湯の川ショッピング・プラザの函館商調協結審 第39回全国商工会議所業務検定担当者会議 第9回青函圏経済文化振興協議会 青色申告制度30周年函館地区記念式典	
☑ 誌 上 年 賀	8～11
☑ 酉年生れ新年への期待	12～15
☑ 新 春 随 想	16
☑ ご存じですか	17～19
制度紹介 設備改善資金 みんなの相談室	
☑ 調査レポート	20～25
金融経済概況 (10、11月) 日本銀行函館支店 統計資料 函館における中小企業景況調査報告 (昭和55年9月) 第2四半期 商業統計概要	
☑ アドバイスコーナー	26～27
☑ 業 務 日 誌 (11、12月)	28～29
☑ 告 知 板	30

新年を迎えて

函館商工会議所

会頭 辻 才次郎



昭和五十六年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
平素当会議所の諸活動に対しましては、格別なるご支援、ご協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

ご承知の通り、八〇年代は不確実性の時代とか、摸索、激動の時代ではないかと言われながら、発足いたしました。昨年の函館経済界は正に多難な一年間でありました。

第二次オイルショックの波を受け、電力、ガス初め公共料金の中値上げが、起爆剤となり消費者物価の予想外の高騰、地価、建築資材の高値と金利の引上げによる大衆の住宅建設の激減、物価と賃金のアンバランスに基因し個人消費の低迷、冷害等々、灰色の空模様の中に倒産の雷雨が、時々襲ってくる様な状態でありました。

本年の見通しはどうでありましょうか。国際情勢は波乱含みで予断を許しませんが、政局が安定して何よりも経済の下支えになります。卸売物価が落着いて物価上昇に羽止めをかけております。経済成長率も実質五・三%とし輸出の国際摩擦をさけております。

国債二兆円の減額が公共事業に及ぼすかげりに問題はありますが、法人税等各種の増税は昨年春の石油の関連に比べると大衆に及ぼす影

響は少ないと思います。

物価鎮静や実質所得の問題もありますが、大方の意見は景気はきわめて緩やかに回復し、四月以降は晴れ間が見えて活気をとりもどすであらうと言われております。

函館市は第二次産業の振興が最も大切です。昭和五十二年に決定した函館圏総合開発基本計画においても、新たに知識集約型工業を中心とする中核工業団地計画を推進し、新規企業の誘致を図るべきとしてあります。

昨年八月通産省公報で発表された「テクノポリス構想」は、国の定住圏構想、地方の時代に構想にピッタリの素晴らしい計画であります。

早速、市と同一歩調をとり候補地獲得の陳情活動を展開致しましたが、調査地域としての指定を受け、企業誘致に全力を傾注致したいと存しております。

青函トンネル開通は昭和五十九年が決定的であり、新幹線上野―盛岡間も同年開通です。全長五十四キロのトンネルを経由してとりあえず特急電車が青森―函館間を走れば、函館の経済圏が一層東北地方に延びるチャンスになります。

昭和六十年には開通を記念して、津軽海峡大博覧会を函館、青森両市で開催してはどうかとの考えを、青函圏経済文化振興協議会で函館商工会議所から提案致しました。日本列島稚内から鹿児島まで陸続きとなる画期的なトンネル開通です。

盛大なお祭りをして津軽海峡の認識と両市のイメージアップと経済文化観光の振興に、是非とも実現させたいと存じております。

会員各位には相互信頼と互恵の協力を基調として会議所活動にご協力頂いておりますが、更に活発なご意見を賜り「親しまれる」「活力のある」函館商工会議所として活動して参りたいと存じます。

会員皆様の、一層のご繁栄とご健勝を、心から祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

年頭所感

日本商工会議所

会頭 永野重雄



昭和五十六年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。

顧みすれば、昨年はまことに多事多難な年でありました。国際的には、アフガン問題、イラン・イラク戦争など悲しむべき出来事が相次ぎ、また、国内的には大平総理の急逝、衆参同時選挙、鈴木内閣の誕生など目まぐるしい変化のうちに明け暮れました。

経済に目を転じますと、世界各国とも年初から、激しい物価上昇の波に見舞われました。わが国もまた卸売物価が急騰し、インフレ懸念すら生じましたが、三月にとられた物価抑制策により、幸い年末までには沈静化いたしました。しかし一方で景気にかゲリがさしはじめ、九月に八項目の総合経済対策が打ち出されたことはご承知の通りであります。

本年はイラン・イラク戦争の長期化に伴なう石油価格の高騰など、世界経済の先行きが心配されますが、これに対処しつつまた、景気のかゲリ現象を慎重に見守りつつ、バランスのとれた経済成長を図っていくことが大事であります。

日本経済は過去、度重なるショックを見事な復元力を発揮して乗り切ってきました。

この復元力が、政府の適切な誘導もさることながら、民間経済の活力に根ざしていることは疑いのないところであります。そして私はその活力の源泉は、大企業、中企業、小企業が相互補完の関係に立ってガッチリと支え合っていることに

あると考えます。それはあたかも大小様々な石によって築き上げられた城の石垣が数百年の風雪に耐えてびくともしない姿を想起させます。

ご高承の通り中小企業は事業所数で九九%余、出荷額で五三%弱を占める大事な層であります。この中小企業が一層の活力を発揮するとき、日本経済の繁栄が約束されるものと思います。

商工会議所は小規模企業経営改善普及事業、小企業経営改善資金融資制度、倒産防止特別相談事業などを通して中小企業のお世話役を果して参りましたが、今後とも一層の力を尽さなければならぬと考えます。

国土面積で世界の僅か〇・二%、人口で二・七%を占めるに過ぎないわが国は、世界のGNPの一角を占める大きな経済を持つまでに成長しております。

しかし、上・下水道、住宅などストックの面では、先進諸国に比べなお相当の格差があります。真の豊かさを求めて、今後この分野の充実に努めていくべきであります。その際、国家財政の厳しい現状にかんがみ、民間活力を活かす方策を編み出すなど知恵を出し、工夫をこらしてみたいものです。ところで、物質的豊かさは精神的豊かさに裏打ちされてこそ意味を持つものと考えます。各地の商工会議所が都市再開発や社会基盤の整備などの面でリーダー役を果すとともに、文化の面でもイニシヤティブを持って取り組み始めておりますことは心強い限りであります。なお、本年は国際障害者年でありますので、商工会議所はこの面でも協力をして参りたいと思えます。

地方の時代々が掛声の段階から実践の段階に入りつつある今日、商工会議所の幅広い行動力に一段と磨きをかけ、社会の要請に応えることが肝要だと存じます。

以上申し述べて参りました諸問題に加え、財政の再建、行政改革の推進、エネルギー問題への対処など政府、国民が一体となって取り組むべき当面の課題が山積しております。こうした中で商工会議所の責務はますます重きを加えております。私は百万余の会員を代表する全国四百七十八商工会議所の皆様とともに、また関係諸団体の各位とともに、手を携え合って全力を傾けて参る決意であります。

皆様の一層のご協力、ご支拂をお願いいたします。

会議所

だより



夢の実現へ一歩前進

青函トンネル 56年度中に先進導坑開通見込み

本州と北海道との間を海底トンネルで結び、陸続きにしようという夢物語は、太平洋戦争前から鉄道関係者のなかで話し合われておりました。しかし今やその夢が実現しようとしている段階に入っておりました。関係者の話を総合すると昭和五十六年度中には、先進導坑が開通するであろうとのことです。

そこで昭和五十六年の年頭に当り青函トンネルに関する経緯と今後の展望について記述することにしました。

夢物語から具体的に海底トンネル建設の計画をたてる為、調査がはじめられたのは今から三十五年前の昭和二十一年のことでした。戦後の荒廃期にて調査の為の器具、資材のみならず食糧まで欠乏していた時代に調査にたずさわった方々の苦労は大変なものだったでしょう。

昭和二十八年八月の第十六回国会

で予定線として鉄道敷設法に記入され、正式に青函トンネル建設の必要性が認められたのでした。その後あの忌まわしい洞爺丸海難事故があって、トンネルの必要性は急速に高まり、三十六年には予定線から正式に新線建設のための調査線として認められ、本格的な調査を実施、三十九年に福島町吉岡で調査斜坑の掘削が始まったのでした。四十六年には工事線となり、爾来、四回も大きな出水事故にみまわれながらも、わが国の卓越した技術をもって克服、全長五十三キロ八五、海底部だけでも二十三・三キロの世界一の長大海底トンネルが愈々大結めの段階を迎え、先進導坑は残すところ二キロ台となり、本坑も五十八年度中には完成する予定です。

しかし、開通後のトンネルをどのように使うかが当面の課題となっております。何故ならばトンネルは新

幹線を通す設計となっておりますが、財源難から完成と同時に新幹線開通は事実上不可能だからであります。

このような背景から函館商工会議所では、昭和五十四年四月に関係部会を開催し、トンネル完成と同時に現青森駅と函館駅を特急クラスの列車で結び有効活用を図るべきであるとの構想を打ち出し、以来函館市、周辺町村、青森側等の関係機関の理解と協力を求めながら、関係省庁に対し十数回にわたり強く働きかけてまいりました。特に今は亡き故大平総理、鈴木鉄建審議会々長(現総理)にも直接お目にかかり陳情いたしました。そのような経過があつて、去る十一月末には「完成後はまず在来線を通し、トンネル両端から函館、青森まで電化する等取り付け線のため昭和五十六年度は二百億円を概算要求する」との運輸省の計画が明らかにされました。

愈々永年の夢実現へ一歩踏み出すこととなります。産業構造の変革に対応をせまられている函館市にとって、今後の地域振興策に大きな力となるよう尚一層の努力を続けましょ



売り場面積六千平方メートルに

函館商調協が結審

『函館西武』出店計画に端を發した大型店出店問題は、卸・小売流通業界に大きな波紋を投じておりますが、さらに五十五年六月七日、(株)テーパーハウスをオーナー、(株)ホリタをキーテナントとする『湯川ショッピング・プラザ』の大規模小売店舗舗法第三条の届出(建物面積一万八千七百二十平方メートル・店舗面積一万四千五百九平方メートル)が札幌通産局に提出され、函館商業活動調整協議会(商調協)ではこの届出に基づき実質審

◎第1種大規模小売店舗売場面積

名	称	売場面積㎡
(株)丸井	支店	15,853
(株)今井	支店	12,965
(株)今井	支店	7,708
(株)今井	支店	6,706
(株)今井	支店	7,480
(株)今井	支店	6,014
(株)今井	支店	14,500
(株)今井	支店	14,000
(株)今井	支店	13,000
(株)今井	支店	6,500
(株)今井	支店	6,000
計		110,726

※表中昭和55年12月末現在売場面積は、85,226㎡である。○印は未開店。

議に入りました。函館市への大型店の進出は近年急速化し、札幌市、苫小牧市とともに道内では屈指の激戦地となっているため、審議は慎重のうえにも慎重を期し論議を重ねましたが、この間、本所の大型店対策特別委員会においても数度の会議を開催し商業者の意見交換を行ったほか、函館市議会および函館市大型店対策協議会でも今後の大型店出店に対し自分の間の規制が声明されるなど、この問題は全市的にも関心が高まりました。

このような経過をへて、去る十二月三日、延べ八回にわたる商調協審議の末、二段階方式による次のような結審が出されました。

『ホリタ湯川店』結審店舗面積、六千平方メートル(内訳五千五百平方メートル昭和五十六年十月以降開店、更に五百平方メートル昭和五十七年十月以降に開店)とする。これは、申請面積に

対し四二・六%と前例にない厳しいカット率でしたが、本所ではこの答申に基づき異議のないことを通産局に申し出ると同時に、今後発生するであろう大型店の出店・増床が中小業界に与える影響を憂慮し、市・商

工会・本所で組織している〃函館市商連絡協議会〃に出店凍結問題を提案、広域的な視野のもとにそれぞれの組織で具体的な検討を進めることを約し、関係業界の注目を集めて

昭和56年度

各種検定試験施行日決まる 全国会議所業務検定担当者会議で

日本商工会議所主催による第三十九回全国商工会議所業務、検定担当者会議が去る十二月十二日同所の国際会議場において開催され、昭和五十六年度各種検定試験施工期日が別掲の通り決定しましたのでお知らせ

します。

検定試験受験希望の方は、早めに受験計画をお立てのうえ受験されるようお勧めします。

詳細につきましては本所振興課へお問い合わせ下さい。

昭和56年度各種検定試験施行日

珠算

- 昭和56年6月28日(第4日曜日)
- 昭和56年10月25日(第4日曜日)
- 昭和57年2月7日(第1日曜日)

簿記

- 昭和56年6月14日(第2日曜日)
- 昭和56年11月15日(第3日曜日)

小売商(販売士)

- (3級)昭和56年7月15日(第3水曜日)
- (2級)昭和56年10月7日(第1水曜日)
- (1級)昭和57年2月17日(第3水曜日)

計算尺

- 昭和56年12月5日(第1土曜日)

※各検定試験の受付期間は、試験施行日の2~3週間前までとなっておりますので御留意の上受験手続きをお早めにお願ひ致します。

津軽
海峽

大博覧会構想を提案

青函圏経済
文化振興協

青函トンネルと連絡船の利用促進も

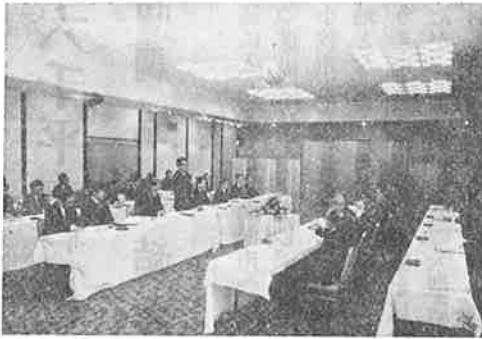
函館、青森両市の経済文化の交流振興を図ることを目的に昭和四十三年に発足した青函圏経済文化振興協会の第九回の会議が去る十一月十八日、当函館市において開催されました。この会の組織は両市の市長、市議会議長、商工会議所会頭、青年会議所理事長、市教育長らが委員となっており、ほかに顧問として両市の日銀支店長、函館税関長、青函船舶鉄道管理局長が加わり両市のトップクラスが一堂に会する特異な会議です。

規約により開催地市長が会長となり議事が進められましたが、冒頭矢野市長から、青函トンネルが間もなく完成し青函が地続きになる両地域の関係が益々深まりつつあるなかで活発な意見交換は極めて有意義である、との挨拶があり、これを受けて青森の工藤市長からも、共通する諸問題の解決と共存共栄の道を求めた

いとの挨拶がありました。

協議事項を要約しますと

一、総合交通体系の整備促進について、当面青函トンネルの有効活用促進を最優先とするほか、従来自動車道の整備、新青森空港の建設等、両地域は陸、海、空の総合的交連拠点としての機能を更に高めるための連系強化を図ることとした。



青函産業経済の振興などについて話し合う
両市代表者ら

二、青函連絡船の運航確保および利用促進について、青函局長から乗客増強運動展開の成果について説明があり、今後の活用方について各界の協力が要望され、青函両市を軸とする中距離客の誘致を図るなど連絡船の存続運航について各界それぞれの立場から協力することとした。

三、産業経済の振興について、地方の時代にふさわしい地域として両地域の特性を活かした第三次産業のなかでも総合産業といわれる観光を主体とした広域経済圏の振興を図る施策を推進することとした。

最後に青函トンネルの有効活用としての在来線開通を記念して、昭和六十年度に青函両地域を会場として、津軽海峽大博覧会を開催してはどうかと、函館商工会議所から提案したところ、青森市長から「実は私の方でも内々考えていたところで、先を越されてしまった。」との発言もあって、本日協議の交通拠点としての整備、広域経済圏振興にも大きな力となるとの見解がこもこも出され、今後の幹事会で検討をすすめることになり、本協議会のしめくくりにあふさわしい話題となりました。

空港プラネタリウム館 (3階)

- ★ 放映時間 約45分(各回共入替制)
- ★ 収容人員 49名
- ★ 観覧料 大人 200円
中高校生 150円
こども 100円
- ★ 団体割引 25名以上 2割引

★ 団体予約受付は ☎57-8881(代)

函館空港ビルディング株式会社
函館市高松町511番地(函館空港内)
〒042 ☎ 函館(0138)57-8881

納税思想の普及に貢献

函館地区
記念式典

青色申告制度30周年を祝う

青色申告制度が創設されてから三十年目を迎え、去る十一月二十五日函館国際ホテルにおいて函館地区青色申告会連合会が主催し、函館商工会議所ほか関係機関後援のもと、制度創設三十周年記念式典が開催されました。

式典は国家斉唱に始まり、制度の



創設30周年を祝う青色申告会記念式典

普及に尽力しながら不幸にして亡くなった物故者に対し黙とうしたのち、三本木連合会々長から、「我々は民主的な申告納税制度の支柱として活躍してきたが、本日を迎えもう一度青色申告理念の原点にたちかえり、誠実な経営方針を貫き、更に大いなる飛躍を目指そう。」との力強い挨拶がありました。次いで同制度の普及に貢献してきた方々に感謝状の贈呈があり、本所会頭ほか来賓各位から祝辞があつて、同制度の今後の発展を祝いました。

これを機会に三十年前を顧りみますと、当時は未だ戦後の荒廃を脱しきらず世相騒然たる時代で、あらゆる事柄が戦前に比して百八十度の転換を余儀なくされ、大いにとまどいを感じながら新憲法のもと国家の再建と郷土の復興に無我無中の時代でした。

そのようなときに連合軍最高司令官の要請で編成されたコロンビア大

学シヤウブ博士を団長とする日本税制調査団が来日し、新憲法下の新しい行財政に即応する根本的な税制改正が勧告され、青色申告制度の誕生をみたのでした。

函館商工会議所におきましても、当時の若手議員の中心であった三本木現連合会会長のものと、昭和二十八年に函館青色申告会連合会を結成し、昭和五十二年七月函館青色申告会館の落成に至るまで、事務局を商工会議所に置きました。この間、商工会議所の行う各種税務相談、経営相談業務と表裏一体の体制を組みながら、民主的な申告納税制度の普及と指導に当たってきたのでした。

三十年前とは取りまく環境が違うとはいえ、今や又国家財政再建が叫ばれ、当市の経済もかつてないほど激しく混沌の様相を呈しているときに当り、青色申告を通して培ってきた納税思想を基に一層の企業努力を続け、納税者としての責務を果すことが地域経済の振興と、国家財政再建に大きな力になるものと銘記し、青色申告運動の新たなスタートといたしました。

いつでも安全迅速五稜ハイヤー

◆電話にて深夜・早朝予約承ります。

函館市富岡町2丁目18番4号

代表 42-6800

春



(五十音順)

衆議院議員

阿部 文男

若松町二二一五

日本通運(株)函館支店
支店長

秋葉 武雄

若松町一四一二

北海道議會議員

小笠原 孝

宮前町三一三

函館商工会議所
専務理事

加藤 進一

若松町一五七七六一

(株)函館観光不動産
取締役社長

秋本 勲

松風町一七八

新函館都市ガス(株)
取締役社長

安藤 勝見

万代町八一

大一興業(株)
取締役社長

大越 勝巳

昭和町二四七

大同生命保険相互会社函館支社
支社長

大野 盛夫

若松町七一六

北海興業(株)
常務取締役

加藤 隆三

中島町一四一六

(株)和光ビル
取締役社長

景山 三郎

若松町二〇一一

(株)ティーオー小笠原
代表取締役

小笠原 金悦

木材部本社 港町三一八一一五
デパート部本店梁川町一〇一二五

(株)棒二森屋
取締役社長

荻野 佐太郎

若松町一七一三

金子商事(株)
取締役社長

金子 由雄

末広町二二一三

頌



日本化学飼料(株)
取締役社長

川田 寛

浅野町三十一六

(株)丸井今井函館支店
取締役支店長

楠 靖

本町三三十一五

(株)三喜屋
代表取締役

小山 肇一

松風町九一二二

函館バス(株)
代表取締役社長

近藤 敏夫

高盛町一〇一一

衆議院議員

佐藤 孝行

大手町五一一〇

日魯漁業(株)本社函館事務所
所長代理

斉藤 元宏

大手町 五一一〇

北海道議会議員

桜井 外治

新川町一一二

(株)カネマル
取締役社長

下郡山 信一

西桔梗町五八九一四六

(株)北海道銀行函館支店
支店長

庄司 義史

本町七一一八

(株)ほてい屋
代表取締役社長

白崎 豊治

松風町九一六

北海道電力(株)函館支店
支店長

秦 正美

千歳町二五一一五

函館空港ビルディング(株)
代表取締役

田中 誠一郎

高松町五一二

参議院議員

田中正 巳

大手町二一一一一

春



ダイカ(株)
相談役

大 総一郎

西桔梗町五八九―四一

(株)竹田本店
代表取締役社長

竹田 留治

末広町五―一三

三井生命保険相互会社函館支社
支社長

谷川 義男

若松町六―八

辻 木材(株)
代表取締役

辻 才次郎

若松町三七―二三

東日本フェリー(株)
代表取締役社長

葛井 政信

港町三一―一九―二

(株)北海道拓殖銀行函館支店
支店長

中村 重行

若松町一五―七―二一

粧連(株)
代表取締役会長

中村 福松

昭和町三三―九―一

(株)長門出版社
取締役社長

長門 一也

日乃出町一一―一三

函館商工信用組合
理事長

西野 吉一

千歳町九―一六

野村水産工業(株)
代表取締役

野村 宜市

浅野町四―一四

(株)函館ボーリングセンター
代表取締役社長

信田 実

松風町一八―四

鈴屋商事(株)
取締役社長

平形 由勝

松風町九―八

第一生命保険相互会社函館支社
支社長

福永 慶太郎

本町六―一七

頌



商工組合中央金庫函館支店
支店長

福永祐一

若松町三十一

細野商事(株)
取締役社長

細野隆蔵

若松町二〇一

(株)函織
代表取締役会長

本間定次郎

西桔梗町五八九―五四

函館三菱ふそう自動車販売(株)
代表取締役会長

松崎勉

昭和町三六六

函館ドック(株)
専務取締役函館造船所長

松野格一

弁天町二〇―三

(株)松本組
代表取締役社長

松本演之

吉川町四―三〇

東栄(株)
代表取締役会長

棟方忠

西桔梗町五八九―一〇七

(株)村瀬鉄工所
取締役社長

村瀬順一郎

昭和町三九二―一

(株)函館水産振興公社
取締役社長

森岡勝

大手町五―一〇

(株)魚長食品
代表取締役

柳沢勝

豊川町二―一二

庭本産業(株)
代表取締役社長

山田典夫

西旭岡町一―二九―二

大門タクシー(株)
代表取締役

横山由之丞

千歳町四―一三

中小企業金融公庫函館出張所
所長

渡辺勘二郎

若松町二―五